



広報 おおねにめ

昭和53年 5月号 No. 304

編集と発行 鹿兒島県肝属郡大根占町役場
総務課 文書広報係
電話 (09942) 2-0511~0515
印刷 新生社印刷 (09944) 3-2238

町の人口 昭和53年4月1日現在推計人口
男 4,465人
女 5,135人 計 9,600人

8月1日より174人減



高齢者肉用牛生産飼育奨励金を贈呈。

町では昭和53年度から新規事業として高齢者肉用牛生産飼育奨励事業を始めました。

今回、笑喜下部落の川原佐内さん(66歳)と神川城部落の永田盛吉さん(73歳)の2人に本事業による奨励金の子牛セリ市の折、花ノ木家畜市場で、贈られました。

この事業は畜産振興の一環として、高齢者(65歳以上)の老人家庭を対象に畜産を営む老人に1万円の奨励金を贈呈するものです。

印鑑条例等 27議案を原案可決！

第一回 定例町議会

第一回定例町議会はさる3月11日招集され3月31日までの21日間の会期を定めて、条例改正案、各会計予算案などについて審議されました。今回は昭和53年度一般会計予算案や印鑑条例の制定、町報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正案など新年度から実施される議案が数多く上程され、議決されました。その主なものについてお知らせします。

町報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
町長三役、議会議員、行政委員会等々の報酬改正で主な改正内容は次のとおりです。
○町長月額四十万一千円(旧三十七万二千円)
○助役月額三十二万五千円(旧二十九万九千円)

収入役月額三十万二千円(旧二十八万)
○議会議員月額十三万二千円(旧十二万三千円)
○副議長月額十萬四千円(旧九万七千円)
○常任委員月額九万二千円(旧八万五千円)
○議会議員八万八千円(旧八万二千円)
○農業委員会会長二万一千円
同委員一万八千円、教育委員会委員長一万五千円、同委員一万四千円、代表監査委員二万一千円、監査委員一万八千円、社会教育指導員六万四千円、交通安全指導員年額四万五千円、体育指導員年額一万三千円、選挙管理委員会委員社会教育委員会委員など日額支給となっている、委員については日額二千六百円。

町印鑑条例の制定

印鑑登録証明事務の合理化と印鑑盗用の防止等を図るために印鑑条例が6月1日から改正されます。

手続は6月1日から12月31日までで切替の手続を行っていただく。印鑑登録証を交付いたします。また、15歳以上の人で禁治産者でない人はすべて印鑑登録ができるようになります。これらについての詳しいことは別にお知らせいたします。

町職員定数条例の一部改正

職員の退職にともなう一部不補充と6月1日から実施するちり収集業務の民間委託にともなう部局間異動等で、今回の改正で町職員の定数は121人になっています。

大根占町消防団条例の一部改正

団長以下の報酬額等が次のように改正されました。(以下は年額)

団長七万七千円、副団長五万二千円、分団長三万七千円、本部付部長二万六千円、副分団長も同等、部長二万、班長一万七千円、団員一万五千円。

なお、非常災害出動手当、及び警戒、訓練手当については二千四百円が二千六百円に引き上げられました。

町はり、きゆう等、施設利用条例の一部改正

今まで70歳以上の老人だけに適用されていた、はり・きゆうの利用券が65歳以上の方にも交付されるように改められました。また、身体障害者手帳の交付を受けたかたでその障害の級が1級、2級に該当するかたにも交付するといふものです。

町水道事業給水条例の一部改正

町水道事業では累積欠損の軽減をはかるためにやむなく改定をしました。

内容は家庭用で5mまで450円、1m増すごとに60円営業用も同等、工業用は基本水量20mまで10000円、1m増すごとに60円となっています。また、メーター使用料については口径13mmが50円、20mmが100円、25mmが150円となっています。

このことについては別に個別にお知らせすることにしていきます。

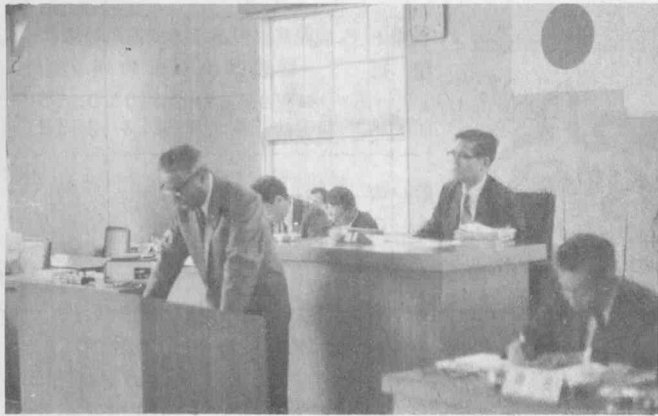
町振興大会

○期 日 5月26日(金)
○時 間 午前10時から
○場 所 農村勤労福祉センター

当日は午前中、表彰式、午後からは文化協会の方々による踊りや演芸等が披露されます。

行事

21日	老人クラブブーイング大会(大根占小)
22日	乳児健診(神川小)
22日	(対象は神川宿利原)
22日	日本脳炎注射
24日	(大根占中学校で)
24日	巡回劇場(福祉センター)
25日	妊婦検診
25日	(ヘルステーション)
26日	町振興大会(福祉センター)
28日	町内職域ソフト大会
29日	生ワクチン投与
30日	(池田・宿利原校区)
30日	生ワクチン投与
31日	(神川・大根占校区)
31日	妊婦検診(池田小)
★ 6月 ★	
2日	大隅高合者大学入学式
13日	町P連総会(福祉センター)



昭和53年 一般会計予算

30.8%の伸率

17億9785万円

昭和53年度大根占町一般会計予算案は3月31日の町議会本会議で原案可決されました。
本年度予算総額は17億9千7百85万円といういままでにない、大型予算で前年度に比べて30.8%の伸率となっています。歳入歳出の内容は次のとおりです。

歳入

町税一億四千九百六十二万円、地方譲与税六億七千五百万円、地方譲与税二千六十万円、自動車取得税交付金一千一百七十万円、国庫及び県支出金四億六千一百八十七万円、町債二億八千四百九十九万円、その他の財源九千四百五十五万円、で依存財源は全体の九二・五パーセントに当ります。

歳出

歳出の総額を性質別にみると、人件費に四億三千六百七十九万三千円で25・7%、建設事業費に六億八千三百六十九万四千円40・2%、扶助費に一億六千五百一十一万三千円(9・7%)、補助費に一億四千二百二十九万一千円(8・4%)、公債費に一億三千九百四十一万八千二百九十九円(8・4%)、物件費八千七百八十八万三千円(4・8%)、維持補修費二千七百一十一万一千円(1・2%)、積立金、出資金及び貸付金などに六千八百四十万円となっています。

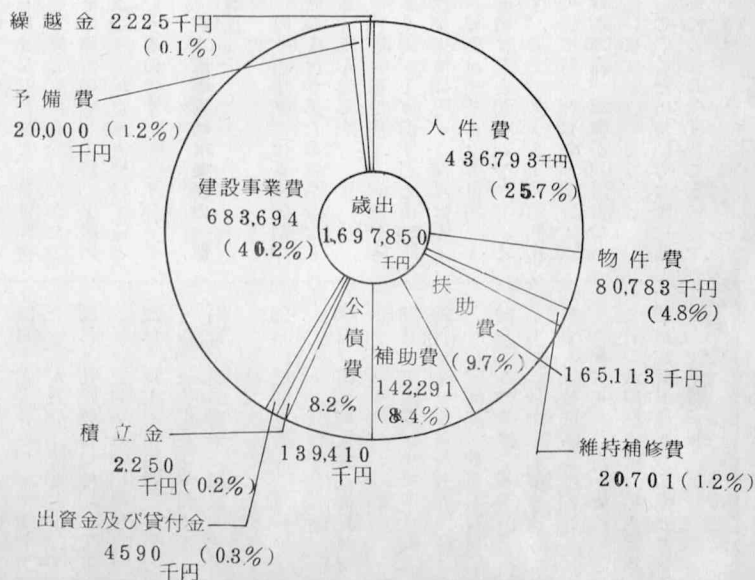
目的別歳入歳出状況

(歳入) (単位: 千円, %) (歳出) (単位: 千円, %)

1 町税	149,620	8.8	1 議会費	37,683	2.2
2 地方譲与税	20,600	1.2	2 総務費	211,762	12.5
3 自動車取得税交付金	11,700	0.7	3 民生費	232,548	13.7
4 地方交付税	675,000	39.7	4 衛生費	66,486	3.9
5 交通安全対策特別交付金	864	0.1	5 労働費	30,046	1.8
6 分担金及び金	45,184	2.7	6 農林水産業費	318,318	18.8
7 使用料	9,189	0.5	7 商工費	1,968	0.1
8 手数料	2,927	0.2	8 土木費	256,268	15.1
9 国庫支出金	238,712	14.0	9 消防費	66,730	3.9
10 県支出金	223,167	13.1	10 教育費	315,671	18.6
11 財産収入	9,413	0.6	11 災害復旧費	310	—
12 寄附金	34	—	12 公債費	139,985	8.2
13 繰入金	1	—	13 諸支出金	75	—
14 繰越金	10,000	0.6	14 予備費	20,000	1.2
15 諸収入	16,539	1.0	合計	1,697,850	100.0
16 町債	284,900	16.8			
合計	1,697,850	100.0			

(注) 各表の計は土地開発公社短期貸付金(100,000千円)に係る元金償還金及び貸付金が差引かれた額です。

性質別歳出状況

昭和53年度の
おもな事業

土木建設事業

土木建設事業の総額は約五億八千九百九十九万円を計上、そのうち、笹原・宇都地区の県単舗装や町単農道整備などの農地農道整備に八千七百三十九万円、高潮対策や島堤などの河川、港湾建設費に四千四百十六万円、過疎道路(厚ヶ瀬馬場中原線)や広域道路(大谷線外11線)などの道路維持新設改良費に一億八千三百三十九万円、都市計画及び住宅管理などに四千六百十八万円、消防施設、学校建物管理や池田中学校校舎改築などに一億二千九百九十九万円、墓地造成工事に二千

産業経済対策

産業経済対策の総額は約二億一千四百四十一万円がみこまれています。まず、農業振興資金利子補助やたばこ・茶園芸育成などの農業振興費に六千三百一十一万円、飼料基盤整備事業や肉用牛生産育成補助など畜産業費に五千五百五十六万円、予防費や環境衛生費公害対策などに三千四百四十万円の林業振興や林業構造改善事業費に九千八百九十四万円、水産業振興に八十九万円、商工業振興に百七十一万円、松崎キャンプ場、神川滝など観光費に二十五万円。

社会福祉対策

社会福祉対策として総額約二億六千八百四十万円を計上、重度心身障害者医療費や社会福祉協議会、民生委員協議会補助など一般福祉に一千六百八十七万円、老人医療、老人クラブ育成などの老人福祉に六千二百九十九万円、錦江園など社会福祉施設費に六千六百九十四万円、保育園、児童手当、など児童福祉に七千五百八十六万円、予防費や環境衛生費公害対策などに三千四百四十万円の林業振興や林業構造改善事業費に九千八百九十四万円、水産業振興に八十九万円、商工業振興に百七十一万円、松崎キャンプ場、神川滝など観光費に二十五万円。

異動
退職

町では、5月1日付けで一部の人事異動を行いました。

(一)は旧役職

管財課管財係長 福崎道徳

(教委管理課管理係長) 荒武章

管財課土地対策係長 永田良次

税務課税務係長 永田良次

税務課固定資産係長 生見達志

(農業委員会農地主事) 長瀬正弘

教育委員会管理課総務係長

(税務課税務係長)

また、石川藤助さん、中村ハツさん、脇元ツヤさんが3月31日付で、西春夫さんが5月1日付で退職されました。長い間、ほんとうにご苦労さまでした。

山之口古石塔群を復元！

県下一の古石塔群と評価



さる4月26日、町教育委員会では、古石塔の権威者、黒田・春木両先生を迎え町文化財審議委員の方々の協力も得て、山之口古石塔の復元作業をおこないました。現場は急斜面で、非常に困難をさわめまし

たが、作業に従事した全員の努力により七分どおり復元しました。黒田先生によると、約百体近くの五輪塔ならびに板碑があるということで、県下一の古石塔群であると評され、復元作業にも慎重を期すよう指摘されました。現在、県内で80体近くの古石塔は非常に貴重なものであることが判明したわけですが、今後残りの発掘に努め、整備をし県内に誇り得る文化財の名所としていきたいと思っています。



45人が友情を深める

リーダー研修会

宿泊研修をとおして、集団生活のあり方を学ぶとともに健全な子ども会活動について研修しようとする、さる、4月29日、30日の二日間、県立青少年研修センターで町子ども会リーダー研修会が開催されました。

今回は町内各部落から、42人のリーダーと指導者3人が参加して、子ども会の計画や運営の仕方、リーダーの心構えやレクリエーションのすすめ方等について研修しました。

生活のあり方を学ぶとともに健全な子ども会活動について研修しようとする、さる、4月29日、30日の二日間、県立青少年研修センターで町子ども会リーダー研修会が開催されました。

本町チームが健斗

MBCママさんバレー大会

バレー大会

4月23日鹿屋市体育館で行なわれた第二回MBC婦人バレーボール大会に、本町から「ひまわり」「池田同好会」の2チームが参加しました。

試合は、リーグトーナメント戦で行なわれ、池田同好会は段チミ子主将を中心にハッスルしたプレーを展開、リーグ成績一勝一敗で決勝トーナメント戦への進出はできませんでした。

ひまわりチームは、鹿屋、内之浦チームにストレート勝ち、決勝トーナメントに進んだが、準決勝で寿チームに2対0で敗退、3位にとどまりました。しかし、両チームとも楽しみの中にも真剣なプレーを展開、子どもたちの模範となる活躍ぶりでした。

体力づくりをめざして

町体協

5月21日、同体育館で挙行される地区ママさんバレーボール大会（県予選）にむけて猛練習中です。

皆様のあたにかい応援をお願いいたします。

文化財 ①山ノ口祭祀遺跡

私たちの現在の生活は祖先の築きあげたものの上に成り立っています。この遺跡は、数千年の昔の人々の思想や信仰が数多く残っています。この遺跡は、数千年の昔の人々の思想や信仰が数多く残っています。この遺跡は、数千年の昔の人々の思想や信仰が数多く残っています。



遺跡は大根占町馬場山ノ口部落の南はずれの水田地帯にあって、山ノ口祭祀遺跡の石碑が建立されている。

この遺跡は弥生中期（約二〇〇〇年前）の祭祀遺跡です。遺跡全体は砂鉄採取のために完全に破壊され、現在は記録と出土遺物が残っているに過ぎませんが、この附近一帯に集落をなしていた弥生時代の人達が農作物の豊作を祈るため、砂浜上に共同祭壇を設け祭りを行ったものと思われる。

特徴としては縄文後期、晩期の遺跡から出土する岩偶石棒などが弥生中期の遺跡から出土することでも珍らしい遺跡とされています。

私と赤ちゃん

②

貴幸ちゃん（6ヶ月）



私の名前は白井サチエ。主人（満広）は池田川北で自動車整備業とガソリンスタンドを経営しています。私はそのガソリンスタンドの事務を一手に引きうけ、

毎日が忙がしいくらい。貴幸は4人兄弟の末っ子で、生まれたときは3350グラム。普通よりやや大きめでしたが病気がちで生死の一線をさまよい家族をさがせたこともありました。

現在、約9キログラムになり、家族の愛情ですくすく育っています。名前の由来は、生まれたときが南洲百年に当たっているの隆盛の隆を貴にもじり、幸多き人にと名づけました。将来は元気ですな心に育ち、西郷隆盛のような心のある人になってほしいですね。

入促進をはかる。六、体育協会組織の強化充実をはかる。

新役員は次のとおりです。

会長 坂元左武郎・副会長 皆倉松二・同 新福国隆・理事長 後藤慎二・書記 山下辰二・会計 添田諭・監事 迫角夫・同 小園辰矢

停電のお知らせ

期 日 5月30日（火）
場 所 ○池田地区 8時から12時まで
○その他の地区 10時から12時まで
理 由 雄川発電所改修工事のため

参加しよう赤十字

毎月5月1日から実施されております赤十字社員増強運動が今年も一ヶ月間にわたり行なわれます。本町では一、一六三人の社員のかたがたが赤十字の趣旨を理解していただいて、御協力をたまわっています。

社員増強運動はじまる

5月1日から

赤十字は七原則（人道、公平、中立、独立、奉仕、単一世界性）から成り立ち、国、思想団体等からの補助は一斉受けて国民ひとりひとりの社資でまかなわれ、国民のために使われます。昭和58年度からの新規社員については、500円以上の社資をいただいた方につき「門表」が交付されます。

事業所統計調査に御協力を！

全国一斉に事業所統計調査が行なわれます。

この調査は、6月15日現在農林水産業の個人経営事業を除く、すべての事業所を対象に我が国の事業所の基本的構造並びに業態、所在する場所等を調査し、各種の政策及び調査の基礎資料とするもので、国勢調査にならぶ最も基本的な調査です。

対象となる事業所には調査員が伺い、調査票の記入依頼または聞き取り調査をいたします。



ますが、その内容については調査の目的以外に使用することはありませんので御協力を願います。

52年度 募金配分決まる！

赤い羽根の「共同募金」から昭和52年度募金配分として町内の民間福祉施設へカラーテレビ、オルガン（二台）が送られることになりました。

みなさまの温かい募金はこれらの形で本町に還元されていることを御理解いただいて、昭和58年度以降も御協力くださいますようお願いいたします。また、災害等による見舞金も今年から次のよう改正されましたので、お知らせします。

- (1) 災害による死亡者（1人）1万円（旧3千円）
- (2) 全焼、全壊家屋（一世帯）6千円（旧3千円）
- (3) 半焼、半壊家屋（一世帯）3千円（旧千五百円）

青い鳥葉書がもらえます

身体障害に対する国民の理解と関心の高揚に資することを目的とした郵便葉書（青い鳥葉書）が配布されますのでお申し出てください。

○重度の身体障害者（1級・2級）の手帳を持っていられる満6歳（昭和58年4月1日現在）以上の方に20枚（一人につき）差し上げます。

御希望の方は手帳をご持参の上、郵便局にお申し出ください。なお、本人に代って代理、郵便による申出でも結構です。（郵送の場合は、本人の手帳番号、級別、住所、氏名及び生年月日を記入の上、押印して申し出てください。）

○受付期間

昭和58年5月31日まで

○申込用紙は郵便局、福祉事務所等に備えてあります。

○詳しくは郵便局へ

（郵便局）

食パンに製造年月

日が記入されます

おいしくて、新しい食パンを消費者のみなさんに食べていただくために、鹿児島県パン工業協同組合は食パンの包装に製造年月日を7月1日から記入することになりました。しかし、学校給食用、事業所給食用及び製造直売の食パンは除外されます。

五月は軽自動車税・町県民税の第一期分の納期です

移動交通事故相談所が毎月第一水曜日に開かれます

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

善意の話題

町社協へ

英聖江会第三回チャリティショーがさる4月29日行なわれ、その売上金10万円を本町の社会福祉の為に役立ててほしいと社会福祉協議会に御寄附いただきました。

香典返し

社会福祉事業費にと次の方々から、香典返しにかえ寄附がありました。厚くお礼申し上げます。故人の御冥福を祈ります。（一）は故人

錦江園へ

交通安全協会から

菓子・タオル

すずしろの里へ

根占町の大中原計佐熊さんから

木原の山下知義さんから

川南の花田トミ子さんから

高山町の信時清熊さんから

根占町の浜川正吉さんから

木場の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから

根占町の西園千鶴子さんから